



五中だより



第8号(12月)
令和5年12月21日(木)
調布市立第五中学校
校長 小坂 力

校長先生のお話 【 温かい気持ち 】

今月は「いのちと心の教育月間」です。それに伴い、12月の全校朝礼は「温かい気持ち」をテーマに『ちょっとだけ』(作:滝村有子 絵:鈴木永子)という絵本の読み聞かせをし、「温かい気持ち」について考える機会としました。

ちょっとだけ



『なっちゃんのおうちに赤ちゃんがやってきました。おねえちゃんになったなっちゃんは、ママが赤ちゃんのお世話で忙しいので、様々なことに「ちょっとだけ」がまんしなければならなくなりました。はじめて自分一人で牛乳をコップに入れたり、パジャマのボタンをとめたり。「ちょっとだけ」成功することができました。

一人で公園に行くと、なかよしのふみちゃんがふみちゃんのママと一緒に来ていました。ふみちゃんのママから「赤ちゃんかわいいでしょ?」と聞かれて「ちょっとだけ」うなずきます…。

なっちゃんは公園から帰り、眠くなると「ママ、“ちょっとだけ”だっこして…」と言います。ママは「いっぱいだっこしていいですか?」と聞き、なっちゃんは喜びます。そして、なっちゃんは、ママの匂いを嗅ぎながらいっぱい、抱っこしてもらいました。

その間赤ちゃんに「ちょっとだけ」我慢してもらいながら…。』

みなさんは、このお話をどのように感じましたか?私は「温かい気持ち」になりました。人は誰でも「大切にしてもらいたい気持ち」と「大切にしたい気持ち」が心の中にあります。五中全体に「温かい気持ち」が広がるといいですね。

そして、最後に報告をします。1年G組担任のか藤夏萌先生のお腹に赤ちゃんがいます。おめでとうございます。みなさんには「温かい気持ち」をもって生活してほしいです。



2学期も残りわずかとなりました。今年を振り返ると実に色々なことがありました。5月にコロナが5類に移行したことから、様々な教育活動が以前に戻りつつあります。コロナ前に戻した方がいいものと、この機会に見直した方がいいものがあるかと思います。保護者の皆さまからの教育活動アンケートや、コミュニティ・スクールの学校運営協議会委員の皆さまからのご意見を参考に、次年度以降の教育活動の在り方を考えていきたいと思っています。

今学期も保護者のみなさま、地域関係者のみなさまには本校の教育活動について、ご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。

みなさまにとって、令和6年が素敵な年になりますように。

～社会を明るくする運動～ 中学生意見発表会



「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする法務省主唱の全国的な運動です。その運動の一環として、毎年調布市では、市内の中学生が「社会を明るくするためには」というテーマで意見文を発表する「中学生意見発表会」を行っています。今年度も本校を含めて調布市内10の中学校から選ばれた代表者が、この発表会に参加しました。



本校の代表者は『深い海へ沈んでいく前に』という題名で、SNSの利便性と危険性について、本校の『SNS五中ルール』への取り組みも交えながら、自らの意見を立派に発表しました。その後の講評で、調布市長から『SNS五中ルール』についての発言があるなど、聴衆の皆さんに大きな反響を与えました。

もう一度みんなで確認!

令和5年度

SNS五中ルール

スローガン

家族と話そう SNSを楽しむために

三箇条

其の一 使う時間と場所を守ろう
～時間と場所～

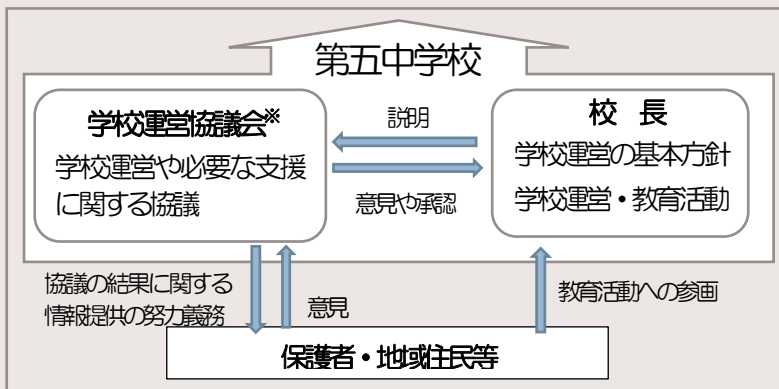
其の二 人を傷つけるような内容や写真などの個人情報や載せるのはやめよう
～迷惑行為とプライバシー～

其の三 知らない人とのやりとりはやめよう
～セキュリティー～

五中はコミュニティ・スクールモデル校です

本校は今年度から、他校に先駆けてコミュニティ・スクール制度を導入し、運用しています。コミュニティ・スクール(CS)とは、保護者や地域住民の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置した学校を指し、「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的とした国の制度になります。

コミュニティ・スクール(CS)の仕組み



…こんなことを目指しています…

- ① 学校・家庭・地域が同じ目標やビジョンを共有し、当事者意識をもって子どもたちの教育に参画すること。
- ② 教員等の異動があっても、組織的・持続的に連携し、子どもたちに安定した教育の機会を提供すること。
- ③ 学校・家庭・地域が担うべき役割分担を確立すること。

子どもたちの豊かな成長を支え育む学校・地域づくりを、共に推進していきましょう！

※本校の学校運営協議会には、本校校長のほか、保護者や地域関係者の代表の方など9名の委員が任命されています。

CS通信



協議会は年6回開催予定です。これまでの協議の内容をご報告します。

第1回 4月14日(金)

「学校経営方針の検討・協議及び承認」と「年間活動計画の検討・協議」を議題として協議を行いました。

校長の学校経営方針に基づき、学校運営協議会において熟議や協議を通して地域とともにある学校づくりを考えていく方針で一致しました。

第2回 6月9日(金)

授業参観や前期生徒会本部生徒との交流会を通して「生徒の状況を把握し、良さや課題を確認する」というテーマで実施しました。交流会では活発に意見交換しました。

第3回 8月28日(月)

「教員の意見をもとに、教員の状況や本校の良さや課題を確認する」「教員の「働き方改革」を進める手立てを確認する」の2点をテーマに本校の教員と意見交流会を行いました。

第4回 11月24日(金)

生徒会本部の改選に伴い、後期生徒会本部生徒との交流会を開催しました。来年度に向けて、学校をより良くするためにどうするべきか、有意義な討論がなされました。



1年

「エルマおばあさんからの『最後の贈り物』」



死を迎えようとする老人と、それを見守る家族を描いた文章と写真を通して、尊厳ある生と死の在り方について考えました。

2年

『つながる命』

臓器移植に関する記事やドナーカードを書くことを通して、生命を尊重することについて考えました。



3年

『命の選択』

祖父の意思に反して延命措置を施すことについて葛藤する家族の姿を描いた文章と、尊厳死に対する複数の立場からの新聞投稿を通して、今を生きる生の大切さを考えました。命について多面的・多角的に考える機会となりました。

道徳授業地区公開講座

12月20日(水)に全学年で、道徳の公開授業がありました。

ボランティアダンス部

ボランティア・スピリット・アワードで『ブロック賞』授賞

部活動などの活躍

保健室の

《おねがい》

インフルエンザなどの感染症が引き続き流行しています。体調が悪い状態が続く、発熱がある、といった場合は医療機関を受診していただくようお願いいたします。

1月の指導の重点

『新年の目標に向かって、

一人一人が努力できる学校を目指す』

- 1 「新年の抱負や目標」を達成するために具体的に行動する。
 - (1) 2年生は新学年の準備
 - (2) 3年生は卒業に向けての準備
- 2 基本的な生活習慣を取り戻す。
- 3 自分から進んで挨拶をする。



《学校住所・電話番号》

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1
 電話 042(484)1311
 ホームページURL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>